

【高知市公共施設カルテの見方】

公共施設カルテ 施設別データ

開設時期

施設を開設した時期

延床面積

施設の利用面積（㎡）

施設分類

施設の用途による分類

目的機能

施設の目的や機能

避難所指定

施設の避難所指定について掲載

津波浸水深

南海トラフ大地震による津波が発生した際の浸水予測

①収入

施設使用料、手数料、家賃収入等の施設における収入の合計金額

利用料金制（公共施設の施設使用料を指定管理者の収入として収受）の施設は、施設使用料を0円としている。

②支出

光熱水費、修理・修繕費、委託費、人件費、賃借料等の施設における支出の合計金額

③減価償却費

施設内に含まれる建物の減価償却費の合算過去に行った工事費も含まれる。

④施設別コスト

①[収入]-②[支出]+③[減価償却費]で計算

上記金額が0以下の場合、施設別コストは0とする。

⑤市民一人当たり施設別コスト

④[施設別コスト]を同年度の高知市人口で除した金額を計算

⑥年間利用数

年間の施設利用数

利用数を計上する単位や指標は施設毎に異なる。

⑦利用数単位当たり施設別コスト

④[施設別コスト]を同年度の⑥[年間利用数]で除した金額を計算



レーダーチャート

[施設分類]が同じ施設同士での偏差値を算出しグラフを作成。
グラフ面積が大きければ、施設は良好に保たれている。

・エネルギー使用状況
⇒エネルギー使用量を比較（電気、都市ガス、LPガス、A重油、軽油、ガソリン）

・市民一人当たり施設別コスト
⇒⑤[市民一人当たりの施設別コスト]を比較

・建物状況
⇒築年数(40点)、安全性(30点)、施設点検結果(30点)の総点数(100点)を比較

・利用数単位当たり施設別コスト
⇒⑦[利用数単位当たり施設別コスト]を比較

・稼働状況
⇒年間稼働時間(50点)、稼働状況(50点)の総点数(100点)を比較。なお、小中学校については、教室数から必要となる面積と延べ床面積より過不足量を比較

二軸グラフ

施設分類が同じ施設同士で利用数とコストを比較するグラフ

⑥[年間利用数]を縦軸に、⑤[市民一人当たり施設別コスト]を横軸として掲載

維持管理費試算額

今後40年間の維持管理に要する費用を試算
建替、解体費用は含まない。
グラフは修繕コストを年別に掲載